

地域再生を牛がサポート！

－サポートカウ放牧始まる－

6月1日、イノシシやシカによる農作物被害に悩む営農組合（綾部市）が、畜産農家（綾部市）の牛を借り受ける「サポートカウ」の放牧が始まりました。

緩衝地帯の草むらで早速草を食べる2頭の牛は、市、JA、府の関係機関及び地域とともに地域再生の取り組みをサポートしていきます。



畜産農家が放牧場へ牛を案内



関係者が見守る中、草を食べるサポートカウ

畜産センター